

令和6年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市衣笠老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく通所介護事業の実施
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の実施

2 事業実施内容

- （１）指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）
- ・事業実施に伴うサービス提供
（食時・入浴・機能訓練・レクリエーション・送迎・相談業務などの提供）
 - ・サービス向上に取り組むため、ユーザアンケートの実施や情報の公表、第三者評価受診
 - ・グループレク、個別レク、個別ニーズへの配慮等、利用者満足度の向上を図る
 - ・中、大学生、看護学校、支援学校の実習受入れ。ボランティアの受入れ
 - ・生活困窮者自立支援制度に係るチャレンジ就労体験事業の受け入れ
 - ・地域貢献事業として、学区健康すこやか教室への職員派遣、包括圏域認知症カフェの企画運営
 - ・地域交流会の実施、地域の児童養護施設の地域交流会実施の協力参加
- （２）指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）
- ・ 居宅介護支援
 - ・ 月～土曜日
- 自主事業の実施状況は、以下の通り。

3 サービス提供状況

- ・ 管理者：１名
 - ・ 生活相談員：２名
 - ・ 看護師兼機能訓練指導員：６名
 - ・ 介護職員：８名
 - ・ 調理員：５名
 - ・ 運転手：３名
 - ・ 介護支援専門員：４名
- 再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

4 市内中小企業への発注に対する考え方

本会経理規程により、契約については一般競争契約と随意契約により行っています。一般競争入札の場合は市内中小企業も含めて広く公募し、随意契約の場合は市内中小企業に見積り合わせを依頼するようにしています。

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1)延利用者数

- ①令和6年度実績値 6,449 人
- ②令和7年度目標値 6,700 人

(2)実利用者数

- ①令和6年度実績値 884 件
- ②令和7年度目標値 900 件

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター） 令和6年度収入状況及び支出の状況 （単位：円）

介護保険収入	60,344,898
利用料収入	4,489,875
委託料収入	
補助金収入	626,708
寄付金収入	
雑収入	
その他	2,373,307
収入計	67,834,788

人件費	74,559,614
事業費	12,933,542
委託費	
小額修繕費	
その他	13,723,407
支出計	101,216,563

イ 企画提案業務1（居宅介護支援）

令和6年度収入状況及び支出の状況 （単位：円）

介護保険収入	21,763,073
利用料収入	
委託料収入	
補助金収入	72,113
雑収入	
その他	
収入計	21,835,186

人件費	19,830,335
事業費	
委託費	
その他	2,004,787
支出計	21,835,122

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

- ・法人統一満足度アンケートの実施
令和6年12月から配布し、集約結果を利用者介護者に返しています。
- ・利用者への聞き取りを実施するため、会話の中から利用者の思い、満足度を聞き取るようにしています。

(2) 利用者満足度把握の結果

<主な項目>

利用時間・満足：83.7%	やや満足：16.3%	不満：0%	やや不満：0%	無記入：0%
送迎・・・満足：81.4%	やや満足：14.0%	不満：2.3%	やや不満：0%	無記入：2.3%
入浴・・・満足：62.8%	やや満足：14.0%	不満：0%	やや不満：2.3%	無記入：20.9%
食事・・・満足：65.1%	やや満足：11.8%	不満：0%	やや不満：0%	無記入：23.3%
職員応対・満足：62.8%	やや満足：14.0%	不満：0%	やや不満：0%	無記入：23.3%
満足度・・・満足：67.4%	やや満足：16.3%	不満：2.3%	やや不満：0%	無記入：14.0%

(3) 意見等への主な対応状況

アンケートの回答集計結果については、サービス向上検討委員会にて検討協議し今後のサービス向上につなげている。アンケート結果とサービス向への取り組みについては機関誌と共に配布しています。

7 その他特記事項

(1)

新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ、昨年度よりさらに地域事業の再開に向けて取り組むことが出来、8月の施設でのイベントには子供から大人までたくさんの地域の皆さんに集まっていた交流することが出来ました。さらに地域事業参加に取り組んでいきたいと思います。

(2)

8 評価（指定管理者自己評価）

令和6年度は新型コロナウイルス感染症対策を継続しつつも、地域に向けた取り組みや実習生の受け入れ、またボランティア受け入れを積極的に行いました。昨年度に続き施設開放を行い、大文字の送り火に合わせて地域の皆様と施設から送り火の鑑賞会を行う取り組みを実施し昨年より多くの来場者があり子供から高齢者まで多世代の交流をすることが出来ました。また地域のすこやか教室に講師として参加し、デイサービスでの取り組みを活かすことが出来ました。

また、傾聴ボランティアの受け入れを行い、職員目線では気づかないご意見を聞き取りサービスの向上につなげています。

感染症対策を実施しながらも積極的に実習生の受け入れを行い支援学校からの実習も3校からの受け入れに増え、支援することが出来ました。職員不足の中でも大きな事故を起こすことなく安全に運営することを継続するために今後も継続的に会議、研修を行っていききたいと思います。